

株式会社 ヤマト舗道

DX宣言書

2024年8月28日
株式会社 ヤマト舗道
代表取締役 尾野間 亮平

□ 経営理念

「想いと技術の継承」
舗装工事というもののづくりを通して、「人を大切に・お客さまを大切に・地域を大切に」を基本姿勢に、磨き上げてきた技術と経験を活かし、地域社会に貢献します

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用した業務効率化・標準化を進めることで、従業員の様々な事情に合わせた働き方ができる、働きやすい会社を目指します
- ◆ 働きがい・働きやすさを向上し、私たちの魅力を社外に発信することで、一緒に働きたいと思ってもらえる仲間を増やし、会社として中長期的に成長できる基盤を固めます

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2025年2月)

戦略 「業務効率化・標準化に向けた業務整理とDX実行計画の策定」

- 施策
- ・ 現場・本社の現行業務を棚卸し、業務フローとして可視化したうえで、解決すべき課題を整理
 - ・ 新業務フローを策定し、業務に最適なITツール・システムを選定
 - ・ ITツール・システムの導入と、新業務フローへの移行計画を、「DX実行計画」として策定

➤ フェーズ2(2025年3月 ～ 2026年2月)

戦略 「業務効率化・標準化に向けたDX実行計画の実施」

- 施策
- ・ フェーズ1で策定したDX実行計画に基づき、ITツール・システムを段階的に導入
 - ・ ITツール・システムの活用定着に向け、ユーザマニュアルの整備や勉強会を実施
 - ・ 全従業員が利用するITツール・システムを導入する場合、利用手順だけではなく、その導入目的や利用するメリットについてもDX推進チームから従業員へ説明

➤ フェーズ3(2025年10月 ～ 2027年9月)

戦略 「中長期的な会社の成長に向けた人材の確保・育成」

- 施策
- ・ DXを含めた働きやすさ向上への取り組みをまとめ、会社ホームページやSNSで社外に広く発信
 - ・ 会社の認知度向上に向け、SNSのフォロワー数や投稿閲覧数増加に向けた施策を検討・実行
 - ・ これまで以上に働きやすい職場環境の実現を目指し、デジタル技術活用による業務効率化への取り組みを継続的に実施
 - ・ より働きがいのある職場環境を実現するために、業務におけるスキルアップやITリテラシーの向上につながる人材育成を実施

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役をDX推進における実務執行統括責任者とします
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ 社内DX推進勉強会の開催 : 年2回以上(2025年3月～)
- ・ 社外への情報発信回数 : 月1回以上(2025年10月～)
- ・ 紙の使用量 : 2023年度比 50%削減(～2026年2月)
- ・ 従業員数 : 5名採用(～2027年9月)